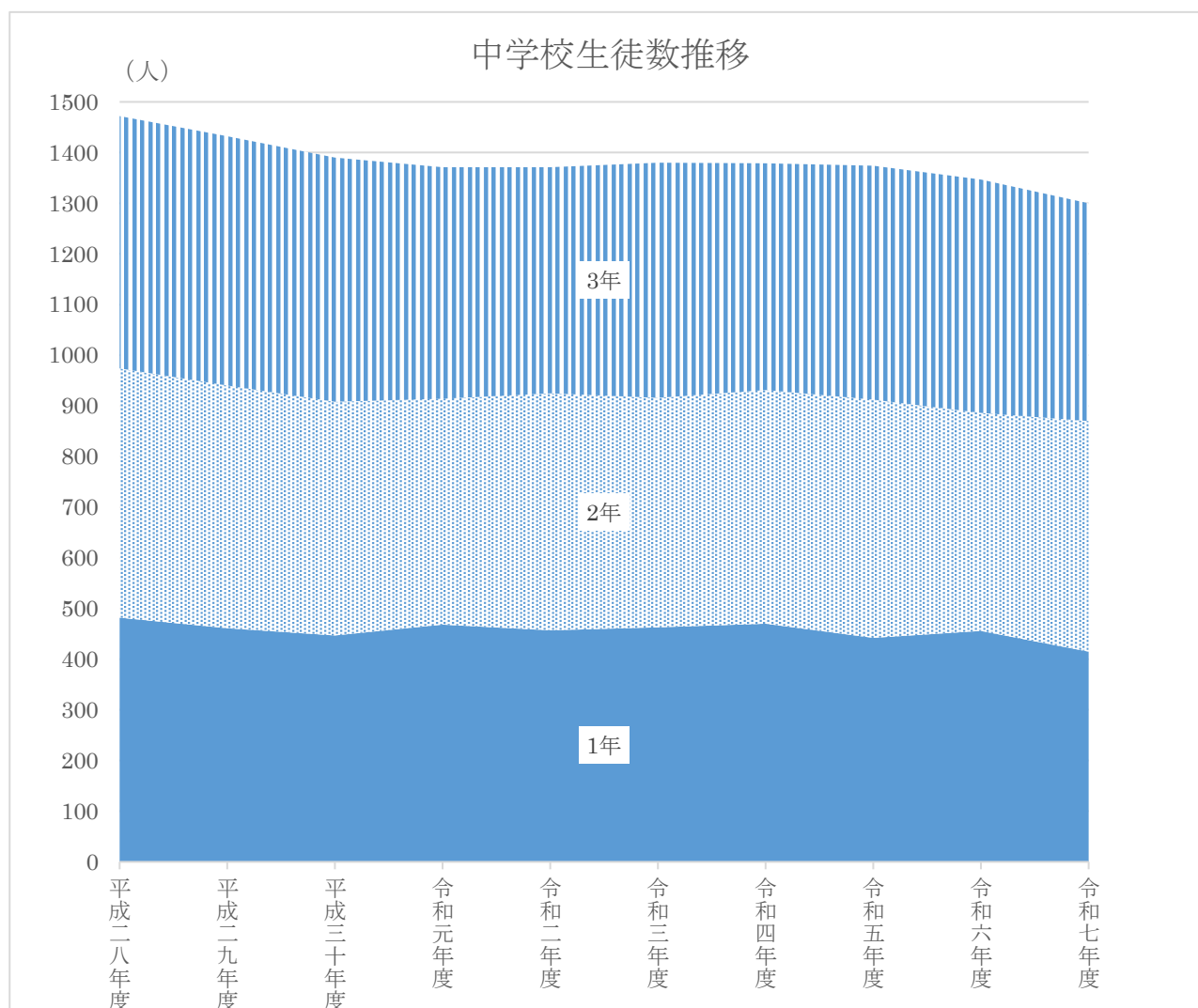


2 中学校

【裾野市立中学校生徒数推移】

各年 5 月 1 日現在

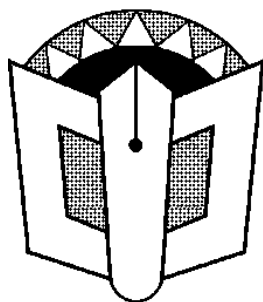
	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 28 年度	1,472	482	492	498	54	
平成 29 年度	1,432	461	479	492	54	
平成 30 年度	1,390	447	461	482	53	
令和元年度	1,371	468	446	457	54	
令和 2 年度	1,371	457	468	446	52	
令和 3 年度	1,380	463	453	464	53	
令和 4 年度	1,379	470	461	448	53	
令和 5 年度	1,374	442	470	462	55	
令和 6 年度	1,347	456	430	461	55	
令和 7 年度	1,300	415	455	430	52	



各 中 学 校

(5 校)

【裾野市立東中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1112 裾野市公文名685-1		
電話	055-992-0012		
FAX	055-992-2410		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	芹澤 直人		
教頭	小濱 伸哉		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く）
	28	5	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

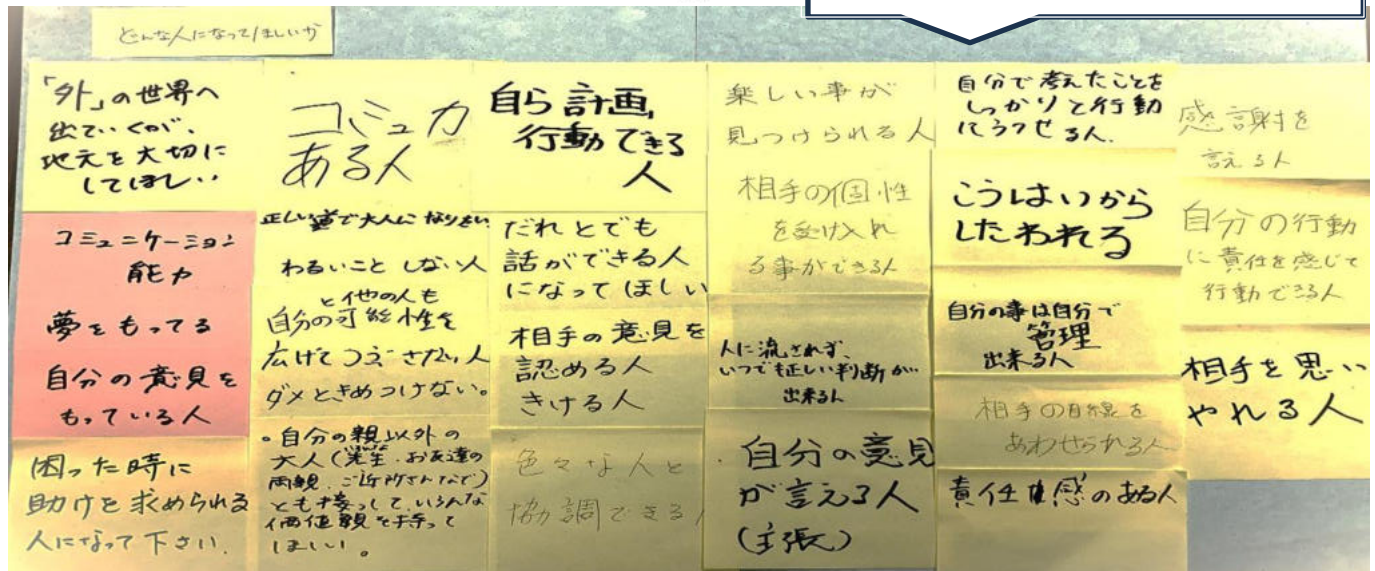
校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	13,000	22,875	0	35,875	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,008	539	52	0	5,599
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,224	0	0	1,224
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室(2)・音楽室・美術室・技術科室(2)・家庭科室(2) ・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室(3)・ 教育相談室(2)・進路指導資料室		
	13	16			
校舎完成	北校舎	昭 51.3 52.3	運動部	野球・ソフトボール(女)・サッカー・バレー・ バスケット・ソフトテニス・卓球・陸上	
	南校舎	昭 52.3 59.3			
体育館完成		昭 54.1	文化部	吹奏楽・美術・文化総合部	

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 28 年度	402	128	145	129	16	特（知）：2 クラス：9 人 特（情）：1 クラス：1 人
平成 29 年度	404	133	126	145	16	特（知）：2 クラス：9 人 特（情）：1 クラス：6 人
平成 30 年度	400	141	132	127	14	特（知）：1 クラス：8 人 特（情）：1 クラス：8 人
令和元年度	409	139	141	129	16	特（知）：2 クラス：9 人 特（情）：2 クラス：9 人
令和 2 年度	413	132	140	141	14	特（知）：1 クラス：6 人 特（情）：1 クラス：6 人
令和 3 年度	393	121	132	140	14	特（知）：1 クラス：7 人 特（情）：1 クラス：5 人
令和 4 年度	370	116	122	132	14	特（知）：1 クラス：7 人 特（情）：1 クラス：6 人
令和 5 年度	361	122	117	122	15	特（知）：1 クラス：7 人 特（情）：2 クラス：9 人
令和 6 年度	349	111	122	116	14	特（知）：1 クラス：7 人 特（情）：2 クラス：13 人
令和 7 年度	336	103	111	122	13	特（知）：1 クラス：8 人 特（情）：2 クラス：14 人

「みんなで創ろう！楽しい東中プロジェクト 2024」
 ＊生徒、卒業生、保護者、地域の方々、教員とて話し
 合った、「どんな人になりたいか、なつてほしいか」
 会議より抜粋（令和6年1月26日 約70名参加）



未来に向かって 自分らしく 生きる人

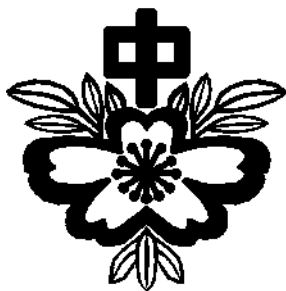
認め合う

研修

☆「生徒も、教職員も、保護者も、地域も、みんなで創る 楽しい学校」づくり

コミュニティ・スクール

【裾野市立西中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1118 裾野市佐野450番地		
電話	055-992-0157		
FAX	055-992-2010		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 1 日		
学校長	渡邊 清		
教 頭	世古 健一		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く）
	31	8	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡） () 内数字は借地で外数	建物敷地	運動場	その他	合計	
	11,104	18,223 (1,768)	1,413	30,740 (1,768)	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	4,146	734	26	0	4,906
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,242	0	0	1,242
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室(2)・音楽室・美術室・技術科室(2)・ 家庭科室(2)・図書室・特別活動教室(4)・ 教育相談室(2)		
	17	15			
校舎完成	北校舎	昭 47.3 47.5	運動部	野球・ソフトボール(女)・サッカー・バレー・バスケット・ ソフトテニス・卓球・陸上	
	南校舎	昭 58.2			
体育館完成		平 21.2	文化部	吹奏楽・美術・パソコン部	

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 28 年度	426	130	138	158	14	特（知）：1 クラス：2 人
平成 29 年度	413	143	132	138	14	特（知）：1 クラス：1 人
平成 30 年度	401	125	144	132	14	特（知）：1 クラス：4 人
令和元年度	409	143	123	143	15	特（知）：1 クラス：3 人
令和 2 年度	396	130	142	124	14	特（知）：1 クラス：2 人
令和 3 年度	445	175	129	141	16	特（知）：1 クラス：2 人 特（情）：1 クラス：4 人
令和 4 年度	455	160	172	123	16	特（知）：1 クラス：3 人 特（情）：1 クラス：8 人
令和 5 年度	482	150	159	173	17	特（知）：1 クラス：3 人 特（情）：1 クラス：7 人
令和 6 年度	469	160	150	159	17	特（知）：1 クラス：4 人 特（情）：1 クラス：6 人
令和 7 年度	471	160	159	152	17	特（知）：1 クラス：6 人 特（情）：1 クラス：7 人

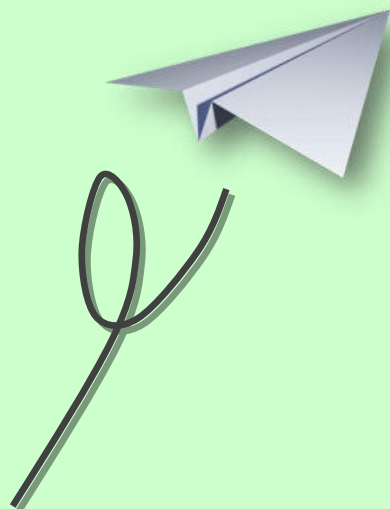


学校経営目標【目指す生徒の姿：資質能力】



学校教育目標

自他を認め、思いやりをもって、他と関わり合う生徒



「ウェルビーイングを実現しようとする生徒」の育成

主体性・対話

夢や志を持ち、失敗を恐れずに挑戦し続ける生徒

これからの時代を生き抜くために、創造性豊かに行動する生徒

生徒を主語にした目的と活動
・学び合い・学級学年・生徒会・
カラー活動・部活動・行事

居がい

地域と共創

みんな当事者、学校だけでは解決できない課題を新しい切り口で、共に創り上げる

一人ひとりが安心して、自分の力を発揮できる
・生徒のやりがいに伴走
・やりがいから居場所をみつける

やりがい

新しい西中

自分らしさ

誰もが自分らしくあるために、学校の当たり前を見直し、困りごとを減らしていく。

当たり前の見直し

【裾野市立深良中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1102 裾野市深良3806番地		
電話	055-997-0116		
FAX	055-997-0236		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	板倉 基		
教 頭	加藤 美紀		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く）
	14	5	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	10,854	14,717	25,161	50,732	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,154	393	0	0	3,547
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室(2)・音楽室・美術室・技術科室(2)・家庭科室(2)・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室(3)・教育相談室(3)		
	6	16			
校舎完成		昭 56.7	運動部	バレー(女)・バスケット・ソフトテニス・卓球	
体育館完成		昭57.3	文化部	総合文化部	

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 28 年度	157	55	50	52	6	
平成 29 年度	158	54	55	49	7	特（知）：1 クラス：1 人
平成 30 年度	157	46	56	55	7	特（知）：1 クラス：1 人
令和元年度	153	52	45	56	7	特（知）：1 クラス：1 人
令和 2 年度	142	46	52	44	7	特（知）：1 クラス：1 人
令和 3 年度	143	45	46	52	7	特（知）：1 クラス：1 人
令和 4 年度	130	40	45	45	7	特（知）：1 クラス：1 人
令和 5 年度	128	41	41	46	6	
令和 6 年度	129	48	40	41	7	特（知）：1 クラス：2 人
令和 7 年度	123	34	49	40	6	特（知）：1 クラス：3 人



学校教育目標

豊かに学び 未来につなぐ

目指す生徒像

たくましく、関わり合い、学びつづける生徒

挑戦し続け、たくましく
やり抜く生徒

自他と誠実に向き合い、多様な
人間関係を築く生徒

主体的に考え、判断し、
表現する生徒

目指す学校像

魅力ある信頼される学校

- 生徒の豊かな学びを支える学校（授業改善と実践）
- 生徒の居場所がある温かな学校（個別支援・特別支援）
- 生徒の安心・安全が保障される学校（生徒指導・防災・安全）
- コミュニティ・スクールを中心に保護者・地域・幼保小と連携して
深良の子を育む学校

学校経営目標

たからを磨いて自信を伸ばす ～生徒も教職員も～

- ふ・踏み出そう自分から、その一歩を
生徒も教職員も主体的に関わり、挑戦し、自信をもって活動する。
- か・関わり合おう仲間と
自他を意識し、思いやりをもって関わり合い、伝え合い、好ましい人間関係を形成する。
- ら…Learning（深い学びを目指して）
「伝える」から「伝わる」へ ～対話から生まれる深い学びを目指して～

P

学校経営に対する成果指標

- (1) 学校生活が楽しい
- (2) 仲間と関わり合い、自分の考えを伝えることができる
- (3) 自分には良いところがある

目標値

90%
90%
90%

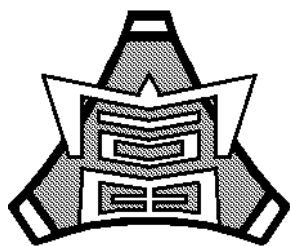
D

A

C

目指す教師像：チームワーク・ネットワーク・フットワーク

【裾野市立富岡中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1107 裾野市御宿579番地		
電話	055-997-0069		
FAX	055-997-0145		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	持田 芳忠		
教 頭	佐藤 央礎		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く）
	26	7	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	11,427	16,352	0	27,779	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,309	198	0	0	5,507
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,335	0	0	1,335
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室(2)・音楽室・美術室・技術科室・家庭科室(2)・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室(7)・教育相談室(2)		
	13	18			
校舎完成	北校舎	昭 42.11 平 2.3	運動部	野球・ソフトボール(女)・サッカー・バレー・バスケット・ソフトテニス・卓球・陸上	
	南校舎	昭 61.3			
体育館完成		平 23.3	文化部	吹奏楽・パソコン・美術同好会・ダンス同好会	

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 28 年度	417	145	134	138	15	特（知）：1 クラス：1 人 特（情）：1 クラス：4 人
平成 29 年度	389	111	143	135	14	特（知）：1 クラス：1 人 特（情）：1 クラス：4 人
平成 30 年度	371	117	109	145	15	特（知）：1 クラス：2 人 特（情）：1 クラス：2 人
令和元年度	346	119	118	109	13	特（情）：1 クラス：1 人
令和 2 年度	370	132	119	119	14	特（知）：1 クラス：3 人 特（情）：1 クラス：2 人
令和 3 年度	356	108	131	117	13	特（知）：1 クラス：7 人 特（情）：1 クラス：6 人
令和 4 年度	377	136	108	133	13	特（知）：1 クラス：6 人 特（情）：1 クラス：8 人
令和 5 年度	358	116	135	107	14	特（知）：1 クラス：6 人 特（情）：2 クラス：11 人
令和 6 年度	352	119	105	128	14	特（知）：1 クラス：5 人 特（情）：2 クラス：12 人
令和 7 年度	322	101	118	103	13	特（知）：1 クラス：4 人 特（情）：2 クラス：12 人



校訓 自 力

静岡県教育基本目標

「有徳の人」の育成

裾野市教育基本理念

学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

学校教育目標

自 力 で 力 強 く 生 き 抜 く 生 徒

学校経営目標

自律・共生 ～魅力ある学校づくり～

確かな学力の育成

＝授業・家庭学習＝

○一人残らず学び続ける授業（授業改善）

○家庭学習の充実

※自分の意見を持ち、授業に参加できる生徒 50%

※授業以外に家庭学習を行う生徒 40%

安心できる居場所づくり

＝ピア・サポート・特別支援教育＝

○思いやり、助け合い、支えあう関係の構築

○一人一人を大切にしたい支援

※自分の良さを見つけ、

自分の成長に生かせる生徒 60%

生徒が創り上げる学校生活

＝特別活動＝

○他者との協働……対話と合意形成

○生徒の思いを生かす……選択・判断・実践

※仲間と協力し認め合うことができる生徒 70%

※集団の中で意見や考えをもって

自ら行動できる生徒 60%

地域・家庭とともに

＝CS・学校評価＝

○地域・家庭の思いを生かす（CS 地域学校協議本部 PTA）

○積極的な地域活動への参加

※場面に応じて自分から適切な挨拶をする生徒 60%

※地域・社会に関心を持ち、

自分の力を生かそうとする生徒 40%

生徒の健康・安全を守る

＝健康・安全＝

○自他の健康と安全を守る意識と行動力

※健康を意識して規則正しい生活を送ることができる生徒 60%

※安全を意識して生活を送ることができる生徒 60%

多様化する価値観・持続可能な社会（SDGs）・共生社会

【裾野市立須山中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1231 裾野市須山1502-1		
電話	055-998-1200		
FAX	055-998-1219		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 21 日		
学校長	清水 達夫		
教 頭	甲賀 康正		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く）
	11	2	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

	建物敷地	運動場	その他	合計	
校地面積（㎡）	5,760	13,270 ※地区運動場を含む	0	19,030	
	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
校舎構造（㎡）	1,841	35	0	0	1,876
	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
体育館（㎡）	0	945	0	0	945
プール（m）	なし				
	普通	特別	理科室・音楽室・美術室・技術科室・家庭科室・ コンピュータ教室・図書室・特別活動室・ 教育相談室		
教室数	3	9			
		昭60.3	運動部 野球・バレー(女)・卓球		
校舎完成					
体育館完成		昭60.3			

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 28 年度	70	24	25	21	3	
平成 29 年度	68	20	23	25	3	
平成 30 年度	61	18	20	23	3	
令和元年度	54	15	19	20	3	
令和 2 年度	50	17	15	18	3	
令和 3 年度	43	14	15	14	3	
令和 4 年度	47	18	14	15	3	
令和 5 年度	45	13	18	14	3	
令和 6 年度	48	18	13	17	3	
令和 7 年度	48	17	18	13	3	



学校教育目標 【自立と共創】自ら気づき、共に学ぶ、感性豊かな生徒

重点目標 「一人一人の良さがともに伸びる学校」

合言葉 「Challenge、Communication、Confidence」

豊かな人間性

- 自律心を養い、他者とともに協調する
- 人権感覚を高め、温かな心で生活する
- 爽やかな気持ち、感動する心を大切にする

健康・体力

- 心身の健康づくりのための自己管理能力の育成
- 体育的行事の充実と推進
- 部活動への積極的な参加

資質・能力の育成

何ができるようになるか

○学校教育の基本

授業を通して、身につける資質・能力を、一人一人の生徒が自覚的に理解をし、アウトプットする

○学び合う

根拠を持って自分の考えをまとめ、伝えることができる

○わかり合う

他の意見や考えを理解し、違いを認めることができる

○高め合う

よりよい考えを創ろうとする姿勢をもつ

何が身についたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

「生徒を主語」にする授業づくり

- 生徒一人一人が学びの見通し・期待と、授業を通して身につける資質・能力の内容を理解する
- 授業を通して身につけた資質・能力を授業の振り返り・省察することにより、自己の学びを自覚する
- 学習評価は、一人一人の生徒を伸ばすためであり、良さを見いだすために行う

<生徒の実態>

- 学年が進むにつれて、学習意欲と責任感が成長している
- 自分の役割を全うする姿勢があり、建設的な人間関係ができる
- より多くの世代と関わる経験を増やすことが望ましい

子供の発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子供への指導

- ・情報の共有による個への対応
学習指導、教育相談、進路指導
- ・保護者、スクールカウンセラー、外部機関との連携

<目指す生徒の姿>

- 自分で決め、可能性を広げる生徒
- 対話を通して、関わりを深める生徒
- 最後までやり遂げ、新しいことにつなげる生徒

何を学ぶか ○教育課程の編成

- ・教育目標や基本方針等を家庭や地域と共有する
- ・地区の特色を生かし、学習の基盤となる資質・能力を育成する
- ・効果的に縦割り集団で活動し、共に伸びる編成をする
- ・義務教育9年間を見通した計画的かつ継続的な編成をする

どのように学ぶか ○教育課程の実施

- ・聴いて→考えて→つなげる授業
- ・生徒が説明する授業
(より深い理解、理解した内容を自分なりに言語化)
- ・書くことにより、自己の学びを整理し、再構築する
- ・アウトプットする機会を多く設定する

実施するために何が必要か

○指導体制の充実（幼小中連携）、家庭・地域との連携・協働

- 幼小中連携をベースにした校内研修体制の充実
「野の花のようなしなやかさと清らかさをもっている子」
- ・学びの接続を意識した研修交流〈授業改革〉
- ・地域を巻き込んだ活動の推進

- コミュニティ・スクールの推進
- ・家庭、地域、関係諸機関との連携を図る（熟議）
- ・地域から学ぶ（篠笛、野の花学習、和文化体験 等）
地域のために（地域行事への参加、地域への提言 等）
地域とともに（地域住民との懇談会、地区体育大会 等）

安心・安全

- ・すその COCOLO プランの推進〈魅力ある学校づくり、Q-U〉
- ・インクルーシブ教育をふまえた生徒理解
- ・防災教育や安全対策、人権教育等に関する学習の充実

開かれた学校作り

- ・学校ホームページ、学校たより等による学校情報の発信
- ・家庭や地域の評価による教育活動の点検と改善
- ・地域行事への参加、学校公開 等